

# I 実施教科及び出題方針

## 1 学力検査実施教科について

国語、社会、数学、理科及び外国語（英語）の5教科とする。

## 2 出題の一般方針について

- (1) 中学校学習指導要領に示されている各教科の目標に即し、基礎的・基本的な内容について出題する。
- (2) 出題に当たっては、知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等も検査できるようにする。
- (3) 特定の分野や内容等に偏ることなく、広い範囲から出題し、中学校学習指導要領に示された内容の取扱いの趣旨を十分考慮する。
- (4) 新学習指導要領の先行実施に伴う数学及び理科の移行措置の内容については、出題範囲に含める。

## 3 各教科の出題方針について

### 国語

- (1) 国語の「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の3領域及び〔言語事項〕にわたって、基礎的・基本的な知識や能力をみるようにする。
- (2) 「書くこと」、「読むこと」に関しては、その応用力もみるようにする。

### 社会

- (1) 地理的分野、歴史的分野及び公民的分野の各内容にわたって、基礎的・基本的な知識や理解力をみるようにする。
- (2) 地図その他の資料を使って、社会的事象を判断する能力もみるようにする。

### 数学

- (1) 数学の全領域にわたって、基礎的な概念や原理・法則に関する知識や理解力をみるようにする。
- (2) 数学的な見方や考え方、表現・処理の仕方についての能力もみるようにする。

### 理科

- (1) 第1分野及び第2分野の各内容にわたって、基礎的・基本的な知識や理解力をみるようにする。
- (2) 観察、実験を基にした考察力及び基本的な原理や法則の応用力もみるようにする。

### 外国語（英語）

- (1) 外国語（英語）の「聞くこと」、「話すこと」、「読むこと」及び「書くこと」について、基礎的・基本的な知識や能力をみるようにする。
- (2) 「読むこと」、「書くこと」に関しては、その応用力もみるようにする。

## Ⅱ 学力検査の全体状況 (全日制)

### 1 一般入学者選抜学力検査合格者の5教科総合得点度数分布表

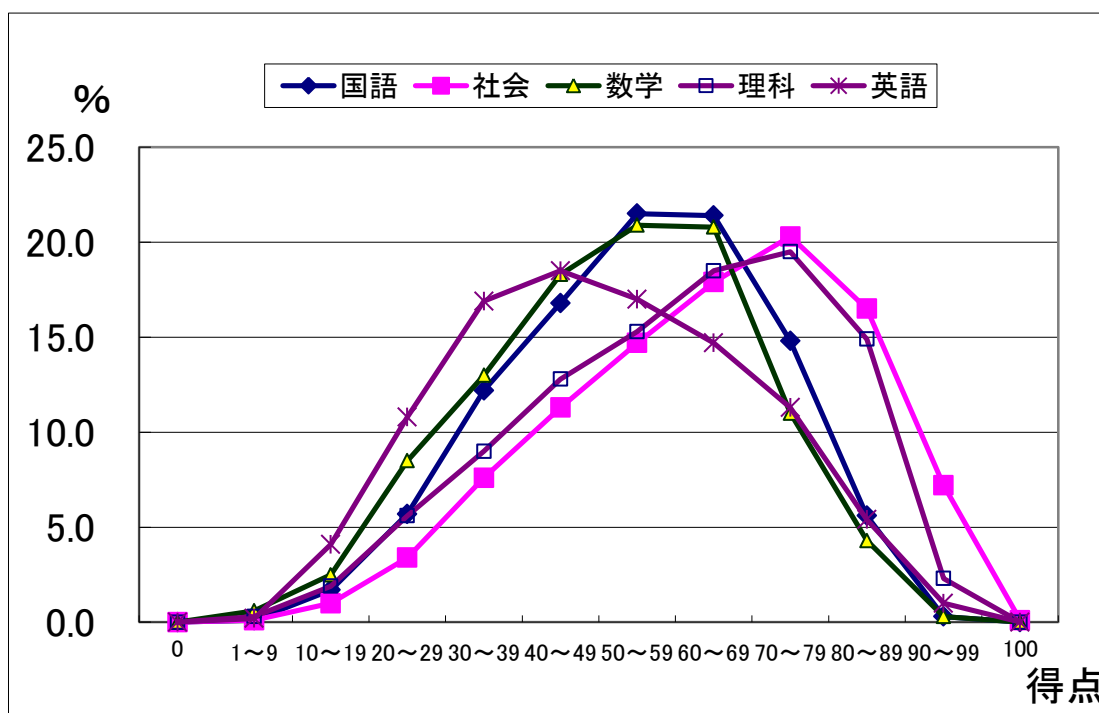
得点	0	100	150	200	250	300	350	400	450	計
区分	99	149	199	249	299	349	399	449	500	
人数	59	252	623	863	1,119	1,145	809	314	9	5,193
%	1.1	4.9	12.0	16.6	21.5	22.0	15.6	6.0	0.2	100.0
昨年度人数	33	212	515	793	1,030	1,199	957	377	13	5,129

### 2 一般入学者選抜学力検査合格者の教科別得点分布

得点	国語		社会		数学		理科		英語	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
100	0	0.0	3	0.1	0	0.0	2	0.0	0	0.0
90～99	13	0.3	374	7.2	13	0.3	118	2.3	54	1.0
80～89	292	5.6	857	16.5	221	4.3	772	14.9	282	5.4
70～79	767	14.8	1052	20.3	572	11.0	1011	19.5	585	11.3
60～69	1111	21.4	930	17.9	1078	20.8	963	18.5	762	14.7
50～59	1116	21.5	765	14.7	1083	20.9	792	15.3	884	17.0
40～49	871	16.8	588	11.3	952	18.3	664	12.8	959	18.5
30～39	631	12.2	394	7.6	677	13.0	468	9.0	880	16.9
20～29	296	5.7	174	3.4	439	8.5	290	5.6	561	10.8
10～19	89	1.7	53	1.0	128	2.5	98	1.9	215	4.1
1～9	7	0.1	3	0.1	29	0.6	15	0.3	11	0.2
0	0	0.0	0	0.0	1	0.0	0	0.0	0	0.0
最高点	96		100		93		100		97	
最低点	6		6		0		2		6	
平均点	54.8		64.2		51.6		60.0		50.0	

※ 合格者のみの度数となっています。

### 3 一般入学者選抜学力検査合格者の教科別得点度数分布グラフ



### Ⅲ 各教科の大問・小問別の正答率における抽出データについて

全日制高等学校の合格者5,193人の中から、以下の高等学校において無作為に合計650人(12.5%)分のデータを抽出し、各教科の大問・小問別の正答率等の分析を行っている。

普通科	高千穂、延岡、延岡星雲、日向、高鍋、妻、宮崎大宮、宮崎南、宮崎西、宮崎北、小林、飯野、都城泉ヶ丘、都城西、高城、日南、福島	計17校	290人
農業関係学科	高鍋農業(園芸)、宮崎農業(環境工学)、小林秀峰(農業)、都城農業(食品科学)	計4校	40人
工業関係学科	延岡工業(機械、情報技術)、日向工業(電気)、佐土原(通信工学)、宮崎工業(生産システム、建築)、日南振徳(電気)、都城工業(建設システム)	計6校	85人
商業関係学科	高千穂(経営情報)、延岡商業(商業、経営情報)、富島(商業)、西都商業(商業)、宮崎商業(経営科学、国際経済)、小林秀峰(経営情報)、都城商業(経営情報、会計)、日南振徳(経営情報)	計8校	105人
水産関係学科	宮崎海洋(海洋科学)	計1校	10人
家庭関係学科	高城(生活情報)、飯野(生活情報)	計2校	10人
福祉関係学科	妻(福祉)	計1校	5人
普通科系専門学科	延岡(メディカル・サイエンス)、延岡星雲(フロンティア)、日向(フロンティア)、宮崎大宮(文科情報)、宮崎南(フロンティア)、宮崎西(理数)、宮崎北(サイエンス)、都城泉ヶ丘(理数)、都城西(フロンティア)	計9校	75人
総合学科	門川、都農、本庄	計3校	30人